

自立援助ホーム 慈泉寮とは？

児童養護施設等を義務教育終了後退所した自立困難な子どもたち、又は家庭の事情により行き場を失い1人で生活していかなければならない15歳～20歳までの子どもたちが社会へ自立していくのを支えるホームとして、平成3年1月1日に開設しました。児童福祉法では、児童自立生活援助事業(第2種社会福祉事業)として認可されており、通称「自立援助ホーム」と言われています。

入寮年齢	義務教育終了 15歳～20歳未満
定員	男子～4名 女子～4名
期間	概ね1年間
職員配置	寮長(1名) 常勤職員(2名) 非常勤職員(1名)



入寮するにはどうしたらいいの？

○義務教育終了から20歳未満の人で、希望する理由があり、自分の意思があれば、自分が住んでいる都道府県指定都市へ申込みことができます(措置契約申請)。もしくは、直接、自立援助ホームに相談して、自立援助ホームが申込みを代わって行うことも出来ます(代理契約申請)。

○調整の上、入寮が決定したら入寮日を連絡します。入寮に際しては、布団や身の回りの生活用品は自分が持っている範囲で出来るだけ持ってきてください。(給料がもらえるまでの生活費も少しは必要です。)

○入寮すると自分の事は自分で責任を持ってやってもらいます。

寮費はいくらかかるの？

○ホームでは、生活費の一部として自分で働いた給料の中から寮費をきちんと払います。

寮費は1カ月35,000円です。(毎月、月末に支払うことになっています。)

朝食・夕食代	1カ月	20,000円
部屋代(1人1部屋)	1カ月	10,000円
共益費(光熱水費)	1カ月	5,000円
合計	1カ月	35,000円



部屋

○1人1部屋(6畳洋室)を利用します。

○部屋の鍵を渡しますので自分でしっかりと管理するようにします。

○生活用品はホームで貸し出しできる物もありますが、出来るだけ自分で生活を考えてそろえるようにします。



食事



○朝食と夕食は提供します。朝食は自分の出勤時に合わせて午前6:00～9:00までに食べるようにします。夕食は午後5:00～11:00までに食べるようにします。

○自分が食べた食器は自分で責任を持って洗い片付けます。

風呂

○お風呂は毎日利用できます。午後5:00～11:00までに入浴します。

(それぞれ男女専用の風呂があります。)

○洗濯機は各階2台ずつ、乾燥機は1台ずつ置いてあります。



お金について

○給料をもらったら、寮費を支払い1ヶ月の計画を立て無駄遣いのないよう自分がアパート等を借りるための自立資金として貯金をします。

起床

○各自、責任を持って自主起床に心がけます。

○自分の仕事に間に合うように余裕を持って出勤します。

門限

○午後10:00には玄関を閉めます。

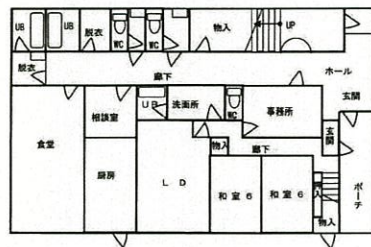
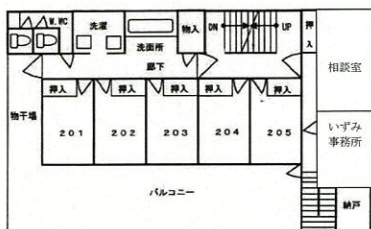
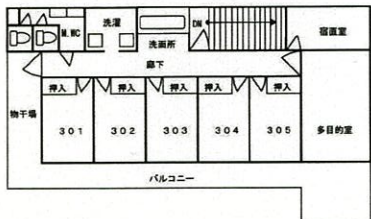
○午後11:00には自分の部屋へ戻るようにします。



どんな建物なの？

■鉄骨3階建

(敷地面積～506.45㎡・建物面積470.40㎡)



どうやって行けばいいの？

■交通案内

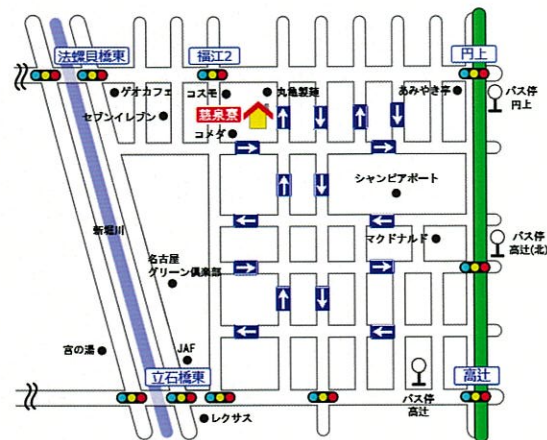
□金山総合駅(JR・名鉄・地下鉄)より市バスで高辻停下車、

徒歩10分。

□名古屋駅より市バス(119)清水ヶ岡又は名鉄神宮前行き

で円上停下車、徒歩5分

□栄～星崎又は総合体育館の基幹バス、高辻停下車、徒歩10分



照会先

自立援助ホーム「慈泉寮」への相談・申込その他のご照会は下記へお願いします。

名古屋市中央児童相談所

〒466-0858 名古屋市昭和区折戸町4丁目16番地

TEL.052-757-6111 FAX.052-757-6115

名古屋市西部児童相談所

〒454-0875 名古屋市中川区小城町1丁目1番地の20

TEL.052-365-3231 FAX.052-365-3281

名古屋市東部児童相談所

〒458-0841 名古屋市緑区鳴海町小森48番地の5

TEL.052-899-4630 FAX.052-896-4717

社会福祉法人 昭徳会 自立援助ホーム

慈 泉 寮

〒466-0059

名古屋市昭和区福江3丁目5番10号

TEL.052-881-7722

FAX.052-881-7746

E-mail:info@jisenryou.com

